

問

ドラッグストア誘致の可能性はあるか

町長

既存の町内業者への影響を懸念

要望の多い ドラッグストア

問 買い物に不便を感じている町民の声が聞かれるが、ドラッグストア誘致に向けての検討内容と方向性は。

町長 町民からのニーズが非常に高いと認識している。商圈規模など採算性の面から、単独での店舗出店は現実的に困難な状況であると

事業者から聞いている。

問 本町と同規模程度の近隣町では開店しているが、本町ではなぜ話が進まないのか。

町長 既存の町内業者への影響が懸念されることから、現在は町内の小売業者や医薬品販売事業者などから意見をお聞きし、市販薬の販売機能の確保に向けて協議している。

商店街を元気に

問 商店街のにぎわい創出のために、複合商業施設を設置する考えは。

町長 商工会の意向を尊重しながら、設立準備中の「まちづくり株式会社」や地域おこし協力隊、町内事業者や住民を巻き込みながら、さまざまな側面から町のにぎわいを創出していくことが理想であると考えている。

商工会と連携強化を

問 これまで各種補助事業に取り組んでおり一定の効果はあるが、官民一体となって町おこしを推進すべきではないか。

買い物弱者の

交通手段

町長 町が全てをできるかというところ、そうではないと認識している。職員数も限られており難しい。補助金による効果は一定程度あった。

問 今後高齢者数の増加が予想され、運転しない人口が増えてくると、近い将来には現在の高齢者ハイヤー利用サービスに限界がくるのではないか。

町長 利用が集中する時間帯があり、待ち時間が長くなる時はある。

5年に一度アンケートで調査しており、委託業者とも協議しているが、車の台数と運転手の人員は適正と判断している。

問 将来を見据えて、町内を走らせる巡回型バスやデマンド型バスについては検討しているか。

これからの

買い物環境

問 運転ができなくなったらこの町には住めないという町民も多い。安心して生涯住み続けるために、町の買い物環境と交通手段を今後どうしていくか伺う。

町長 高齢者人口は5年後がピークとなり、その後は減っていく。人口を維持しながら今の環境を維持していくことが重要と考える。



いづみ 泉 議員 しみ ゆみ 議員

(やっと...) 運動ははじめました！ 着々と筋肉増量中



にぎわいが求められるまちのメインストリート



泉議員の一般質問を視聴できます